

## 「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿<12月5日（金）放送分>

### テーマ「奄美図書館12月行事等の御案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

さて、奄美図書館では、所蔵資料の点検整理などを行う特別整理作業のため、本日まで休館させていただいております。明日（12月6日）から、通常開館となりますので、ご利用をお待ちしております。

また、今年の「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」には、大島地区内の小・中・高校の児童・生徒から219点もの応募がありました。今年もたくさんの応募ありがとうございました。その中から最優秀賞8点、優秀賞18点、学校賞4校などを決定し、12月7日、日曜日には表彰式が行われます。入賞作品を含む全応募作品は、奄美図書館でご覧いただけますので、ぜひ一度手にとって読んでみてください。

それでは、奄美図書館の12月の催しものについてご案内します。

はじめに、郷土コーナー企画展です。今回は、「名瀬街なせまち—地図と写真による移り変わり—」と題して、大正から昭和までの名瀬市街地の写真や、戦前・戦後の名瀬市街地図などを展示します。展示期間は、12月9日火曜日から来年1月9日金曜日まで。場所は2階郷土コーナーです。

また、郷土コーナー関係からも一つ。12月25日、木曜日、午後2時から3時半まで「郷土コーナー講演会」を開催いたします。場所は4階研修室です。どなたでも参加できますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

次に、12月21日、日曜日に開催する「クリスマスおはなし会」についてご案内いたします。

午前10時半からの第1部は乳幼児を対象に、午後2時半からの第2部は幼稚園児・小学生を対象にした内容で、大型絵本やパネルシアター、エプロンシアター、手遊び歌など、たくさんのプログラムを用意しています。また、ネリヤカナヤ創作童話コンクール入賞作品の大型紙芝居などの新作も準備しております。

場所は、奄美図書館4階研修室で、事前の申し込みの必要はありません。集まったお友達には、サンタさんからの素敵なプレゼントがありますので、ご家族でのた

くさんのお越しをお待ちしております。

最後に、放送大学鹿児島学習センターによる公開講座のご案内です。第32回公開講座では、「津波の動きと避難行動－『津波映像』から奄美を考える」と題して、鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教授の <sup>いわふね</sup> <sup>まさき</sup> 岩船 昌起 先生に講演していただきます。

奄美大島などの南西諸島では、過去の津波の実態が少しずつ解明されつつあり、近い将来も津波の襲来が懸念されています。これに備えるには、まず津波の本質を理解する必要があります。この公開講座では、東日本大震災で撮影された「市街地に流入した津波」の映像解析の結果などを紹介し、市街地に津波が押し寄せた場合の避難行動について考えます。

期日は12月14日、日曜日。午後1時20分から午後2時45分まで。場所は奄美図書館4階研修室です。放送大学の学生以外の方も無料で聴講でき、お申し込みの必要もありません。地震や津波は、いつ発生するかわかりません。万一の自然災害に備えて、是非この機会にご参加ください。

以上、お知らせしました内容については、ホームページでも詳しくご案内しています。お問い合わせは、電話、FAX、または直接奄美図書館へご来館ください。電話番号は 52-0244（繰り返して言う）、FAX番号は 52-9634（繰り返して言う）です。

最後に、年末年始の休業期間のうち、12月29日・30日と年明けの1月3日は奄美図書館を臨時開館します。午後5時までの開館で、調査相談や貸出予約などのサービス提供はできませんが、本の貸出や返却、閲覧室や学習室の利用はできますので、是非お越しくください。

以上、県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。